

石城郡勿來町及び川部村方部は旺盛な炭鉱景気に一時の喜びを見てはゐるが地下採掘による地上の影響が頻々と現れる東北炭鉱地域内の水田に昨十四年未頃から三坪乃至四坪の陥没數ヶ所が漸次擴大しつゝあり同地渡邊藤三郎氏ほか六名の水田四反歩を傾斜による作付不能並びに川部村字後光前地内四反歩の水田も馳緩被害を受け最近では県議赤津庄兵衛氏外十三名の前記酒井原内地水田一町五反歩に著しい馳緩を生じ灌漑水が地下の坑内に逃げて終ふので目下町農会から闘争炭鉱に損害賠償方を交渉中である

銃後女性の意氣

石城郡上遠野出身
櫛田 定

拜啓、其の後皆様には御便りなく御過ごしのこととせり御存知である筈の郡山市本農事試験場の岩垣技師も今回壯途につかれました、降つて櫛田は相變らずです、ます／＼元氣旺盛で只今南支に勤めて居りますが相當にあることでせう、しかし事變以來女子部の受

興亞の礎

平市田町出身
内藤 武雄

新川町馬自平三郎(六三)氏
銀治町眞田禮一郎(六一)氏
の(男)さん七男三女▲古
銀町佐藤勝江(四九)氏とめさ
ん(男)七男三女▲九品寺前
松崎龜松(六一)氏たかの(男)
さん八男二女▲四波和田清
吾(五)氏まつえ(五〇)さん五
男六女▲田町篠原松太郎氏
(五)つや(四九)さん八男二女

君は母てつさん(五)の次男
で出征前まで勿來町の大日
本炭鉱に勤めてゐた、實家
には母と質見正さん夫婦にて
西村末吉上等兵、江名町の
東大塚出身、新村部隊に屬
し中支戰線に活躍中の去る
五月五日名譽の戦死を遂げ
た旨二十三日質見家に公電同
時本炭鉱に勤めてゐる

漁青の講習會

八月中に於て三日間江名町に
開催の豫定で着々準備を進めてゐるが課目は漁業經濟その

他斯業の實際に則したもの

のを

石城郡川部村の小川出身

伍長蛭田倉太郎氏は陸軍大臣

から戰傷奉公杖を贈られて去

二十三日村役場の傳達式を受

けたが同氏は大別山攻略戰で

左膝小銃弾貫通創を受けた勇

士である

農事特別傳習

五日農試分場で

在席の農事

石城郡分場に於ける農事

のを

本庄將軍が關東軍司令官た

る将軍と本庄將軍との寫真を

りし當時此堂へ三萬圓寄進し

たので之れを永遠に記念する

ため病院三棟を建設し名も本

庄病棟と命名され一部を要兒

の哺育室に充てられて居ります

立地十六日義弟の案内を受け

田儀も大任を帶びてから三

年すつかり忘れて終えました、忙中の閑下に中堅農民

講習會や農事試験場の模様

を終りました、間もなくハ

ルビンへ向ひます、一行も

御心配なき様御願ひ申上ま

す、甚だ簡文にて失禮です

が寧安より牡丹江へ歸る汽

船にて御便りを書く状態

ですから御賢察の上御許し

下さいませ、御一統に吳れ

くも宜敷く御傳へ下さい

ませ、こちらは雨綴ぎで名

物のぬかるみの爲、行動不

便で疲労は倍加されます、

では詳細は御拜眉の上にて

御免下さいませ、

過なく慰問行を續けて居り

ます、到る處大歓迎を受け

まして私共も益々張り切つ

て行つて居りますから他事

は實は次々と休養なしに

折柄暮遊の下り貨物に捲き込

まれて即死したが同人は娘者

のため汽車の進行に氣づかな

かつたものらしい

からず御説承下さいませ、

一行も相當疲労いたしまし

て三回も演じる時などあり

まして全く御便りをする暇

が御座いません、何卒惡し

て張り切るばかりの元氣を

皆々様には御變りございま

せんか御伺ひ致します、大

陸にも愈よ暑い夏が内地よ

りも一足お先ぎに訪れて参りました、私も御陰様に

参りました、私も御陰様に

もつて御奉公を續けて居り

ますから他事ながら御放念

下さい、向畠の砌り御自愛

専一になさいます様御祈り

致します、

行つたが左記當する

▲會長室橋光 副會長比佐

三郎 理事中村政 武川信

夫 宮澤勝三 猶井清 鈴

木武雄 會計宮川義一 木

田謙二 幹事金子浩三 佐

々木俊男 鈴木義忠 坂本

忠治 牛久英 色川一 志

賀榮一 武田金一 大平甲

祐(以上)

自転車で裂傷

車で裂傷

自動車助手荷馬

車で裂傷



トマトの栽培
(下)

立て方から定植と
其の後の管理まで

昨今の如く肥料難時代には
この一々細かい施肥量をあげ
ても其の通りには行かないか
ら人糞尿、堆肥等の自給肥料
によつて前記三要素の含有量
に注意し行けばよからうと思
はれる。

◆追肥 第一回追肥は五月
上旬、第二回は同中旬、第三
回は第一回の収穫の後として
第二回の追肥は根の片側に深
さ三寸ぐらゐ鍬で堀りその中
に施し第三回はその反対側に
施す、

◆病害虫と處理
○蒸縛病：これはモザイツ
病とも云はれ葉が縮れる
もので一番恐ろしい、發生
したら直ちに抜きとり焼却
する事である、

○黒微病：葉の裏面に灰色
のカビが生ずる、防除法と
してはボルドー液を十日目
ぐらゐづゝに撒布するが兩
の場合は七日毎ぐらゐに
短縮する、

○青枯れ病：運作によつて
起るものであるから加里肥
を充分に與ふること、

○疫病：葉と幼頃に多く發
生する灰色のカビで多雨の
時に起り易い、防除法は葉
を充分に與ふること、

○黒班病：花根部に黒班が
発生したのみ擴大して腐汁
を出すこれも雨の多い年に
多い、防除法としてはハ勿
式銅石鹼液またはボルドー
液の撒布、害虫としてはア
ブラ虫、根切虫、線虫等が
ある(終り)

便利で日下家政婦會の
經濟な日下家政婦會の

派出を御利用下さい

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしても安心です

平市一丁目三十一番地(電話七二三番)

日下すい子

会員同志の御加入(派出なき閑暇にて裁縫や
事務の能率増進には、全く申分
のないマルオカを御使
用下さい)



會長 日下すい子



内科、外見科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平市田町 三番地 九番
高久忠

病室増築、手術室完備
婦人科 五十五歳迄

平市新川町 三番地 九番
入院應需(自炊の便あり)

診療時間

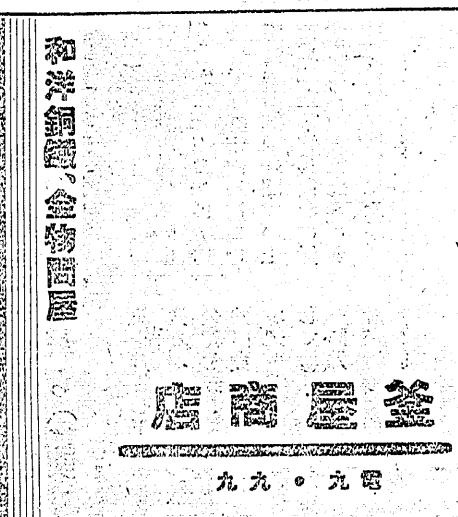
一、普通科 一般

保存科、補綴科、矯正架工科、
齒列矯正科、小兒科、齒槽膜漏科、

二、レントゲン科

平市田町(松月堂向こ)

主任 佐藤重義



九九。九四



皆さんが毎日御使用して居られ
る萬年筆の工合は如何ですか?
事務の能率増進には、全く申分
のないマルオカを御使
用下さい

高年筆は専門
店より求めよ

附屬産院 新設

姫路婦人院開院

産科婦人科木

平市新川町

電話一六四番

主任 佐藤重義

(話題) (五六) 屋砂真(前驅、市平通り通道新)



屋砂真(前驅、市平通り通道新)

(話題) (五六) 屋砂真(前驅、市平通り通道新)

平市田町(三丁、田原川岸通)

電話六六九番

主任 佐藤重義

平市新川町

電話一六四番

主任 佐藤重義

平市新川町